

大阪万博

りかのひとりごと

2025年8月



この夏、友人2人のおかげで、全く計画になかった万博に行けることになりました。チケットと往きのシャトルバスのみをゲットしてくれたので、後は3つの掟を約束しました。

- 1 パビリオンには1つも入れない…かも。
- 2 土産物屋には入らない。
- 3 帰りは何時になるかわからない。

それでもお土産は買ったかったので、難波駅のオフィシャルストアでシャトルバス待ちの10分間で済ませてから、ゆったりシャトルバスに乗り、西ゲートに到着しました。



たくさんの国旗と素敵な曲に迎えられました。それはコブクロの万博テーマ曲で、とても素敵な曲でした。そして警備員さんの「今日は空いています」という言葉通り、無計画でしたが、ランチもゆっくり楽しめ、6~7カ国のパビリオンを巡り、水上ショーと花火まで楽しむことが出来ました。

やはり、世界最大級の木造建築という「大屋根リング」は圧巻で、その下に行くだけで涼しかったです。その日はラッキーなことに風があり、とても過ごしやすかったです。夕焼け空になるとともに、ライトアップされ、さらに幻想的な雰囲気の中、水上ショーが始まりました。



水上ショーが始まる前、お隣にいた小学校2年生の男の子が何やら折り始め、完成すると「羽ばたく鶴だよ。あげる」と言って、次々に鶴を折っては、私達3人に手渡してくれました。少年の胸には、いろいろなバッジが飾られていました。パビリオンでも折ってはプレゼントしているので、様々な海外の方からバッジなどをいただいている、とのことでした。聞けば、年中さんの頃、お母様が折り鶴を教えたのが始まりだそうです。折り鶴で、立派に国際交流をしている、心温まるお話でした。この素晴らしい少年に出会えたことも、万博の素敵な思い出の1つとなりました。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

